

# 令和4年度住吉台小学校の教育（構造図）

## 社会的自立

### 教育目標

豊かな心を持ち、夢に向かいたくましく生きる子どもの育成

やさしい子ども

めざす児童像

考える子ども

たくましい子ども

思いやりの心の育成

確かな学力の育成

健やかな体・しなやかで粘り強い心の育成

安全で安心な学校

教師の力量向上

地域

家庭

かかわり

コミュニティスクール・小中連携

地域とともに歩む学校

学びの連携の推進

協働型学校評価の推進

防災教育の取組

### 協働型学校評価重点目標

- あたたかなかかわりで自己肯定感を高めよう。  
「ありがとう」や「ふわふわ言葉」をいっぱい。
- 毎日読書で心を耕そう。  
いろいろなジャンルの本を40冊以上めざして。

## 令和4年度スローガン

# あたたかい心

学校と家庭と地域が、同じ思いで取り組む

### ■令和4年度 協働型学校評価重点目標は

- 1 あたたかなかかわりで 自己肯定感を高めよう。  
「ありがとう」や「ふわふわ言葉」をいっぱい。
- 2 毎日読書で 心を耕そう。  
いろいろなジャンルの本を40冊以上めざして。

#### <具体的に意識していきたいこと>

- 1 あたたかい言葉とあたたかい行動を、認め、ほめ、増やしていく。
  - ・「ありがとう」や「ふわふわ言葉」をたくさん増やすことによって、自分の良さや自分はかけがえのない大切な存在であることに気付かせたい。
  - ・そして、次も頑張ろうという前向きな気持ちを持たせ、チャレンジしたり、しなやかに粘り強く頑張ったりする気持ちを育てていきたい。
- 2 メディアの付き合い方を考え、あたたかなかかわりができるようにする。
  - ・相手の気持ちを考えたかかわり方が行えるようにさせたい。
  - ・メディアコントロールをして時間を上手に使わせたい。
  - 読書、学習、手伝い、家族とのふれあいなどの体験に生かす。
- 3 毎日読書する習慣を付ける。
  - ・毎日読書をするための手立てを考え、一年で40冊以上という目標冊数を決めることで、読書をする意欲を高め、読書が好きな子どもを育てる。
  - ・読む楽しさを感じ、想像力を膨らませ、しなやかであたたかい心を育む。
  - ・いろいろなジャンルの本を読むきっかけを作るような機会を設ける。
  - ・体験活動が読みの深まりにつながるよう意識付ける。
  - ・知識や考える力を蓄え、夢や目標につなげる。

## <三者の具体的な取組内容>

### 学校

- ・教育活動の中で心を育む活動を重視する。  
(道徳, 児童会活動, 自分づくり, たく生きなど)
- ・毎日読書するための手立てを考え働き掛ける。
- ・学年ごとに具体的な目標を設定し, いろいろなジャンルを読むための読書活動の工夫をする。  
(選書の工夫, 読書貯金, 読み聞かせ, すきま読書  
音読カードの工夫, 読書時間, 冊数の提示の工夫など)
- ・メディアコントロールやかかわり方について学ぶ教育活動を充実する。
- ・「ありがとう」「ふわふわ言葉」を増やす。

### 家庭

- ・手伝いなどを経験させ, 「ありがとう」や「ふわふわ言葉」を増やす。
- ・子供の話に耳を傾け, かかわりを大事にする。
- ・親子読書, ノーメディアデー, う・マイ弁当の日などを活用し, 家族とのふれあいに生かす。
- ・メディアコントロールを意識させる。  
→時間を上手に使い, 毎日読書や学習への意識を高める。  
SNSなどでも, あたたかいかわり方ができるようにする。

### 地域

- ・地域行事の中で子どもたちとふれあい, 声を掛ける。
- ・挨拶や言葉掛けをして, 子どもが地域の中のみんなにあたたかく見守られていることを実感できるようにする。
- ・読書を通して培った力を地域での様々な活動で生かせるようにする。